

国のあるべき姿について考える
北九州未来創生塾

俊介(株)アンサートホールディングス
北九州未来創生塾(塾頭・三谷
倉北区のコンプレクト堺町で勉強会を開いた。当日は武田良太衆院議員が講師を務め、約30人が出席。世界情勢が大きく変化する中の日本の立ちはだちに幕を開じた。

少子高齢化社会における税負担の重要性なども強調した。質疑応答では活発に質問が飛び交い、関心が高いがスタート。名刺交換や数人で話しこむ様子が随所に見られ、盛会のうちに幕を閉じた。



武田良太衆院議員

熱心に耳を傾ける出席者

西田一
市議三谷俊介
塾頭川口博史
川口建設社長

外交や内政などに関する意見が交わされた

食事を交えながら交流を深めた



総合不動産業の株式会社は、5月14日(日)北九州市小倉北区浅野2丁目で開催された「WEEKYUSHIWAU」の30周年記念事業として、始球式に臨む三谷俊介社長(サード)を務めた。三谷俊介社長は福岡ソフトバンクホークスの福岡移転30周年監督として、多くの人々に親しまれてきた。バッタントやヘル等が掲げられ注目を集めていた。この日は社員家族や取引先らが応援に駆け付けた。社員家族や取引先らが応援に駆け付けた。多くの人々に親しまれてきた。この日は社員家族や取引先に加え、同社から招待された生徒らが参加。惜しくも負け試合となつたが、最後まで応援に熱が入っていた。

社員家族や取引先らが応援に駆け付けた



アンサード

北九州市民球場で初の冠試合